



# 第3期大阪狭山市子ども・子育て支援事業計画 for kids がいよう版(子ども用)

●計画をつくった理由

大阪狭山市では、「ともに育ち ともに支え 一人ひとりが輝くまち」をめざし、大阪狭山市に住む子どもたちがのびのびと成長するとともに、保護者が安心して子育てができるように、令和7年度(2025年度)から令和11年度(2029年度)までの5年間、地域の皆さんと一緒に子どもと子育て家庭を応援しながら、どのようなサポートをしていくかを決めるため、この計画を作りました。

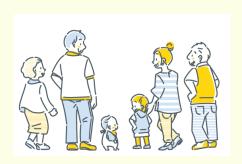
●こんなふうにしたいという基本目標はこの3つです。

「子どもが心豊かに 育つように」したい! 「楽しく安心して子育てが できるように」したい!

「子育てを見守り支え 合えるように」したい!







## ●大阪狭山市がこれからしていくこと(一部)

- ① より安全で安心な学校給食をつくる。(学校給食事業)
- ② 地域の人と学校が協力して大阪狭山市のことをもっと知るための授業をする。(地域学習推進事業)
- ③ タブレットを使った教科書やドリルなど、パソコンを使った学習をする。(教育 DX推進事業)
- ④ 授業中、わからないところなどをサポートしてくれる先生に来てもらう。(学習支援員配置事業)
- ⑤ 自分らしい学び方やすごし方をみつけるサポートをする。(教育支援センターフリースクールみ・ら・い)
- ⑥ 放課後に体育館などで遊びやスポーツなどをする。(さやま元気っこ推進事業)
- ⑦ <u>学校などをきれいに</u>したり、教室を増やしたりする。(学校園施設等の整備事業)
- ⑧ 安全で楽しい放課後の居場所をつくる。(放課後児童会運営事業)
- ③ <u>コドモンアプリ</u>を使って、保護者が子どもの登下校の確認や スマートフォンでの欠席連絡ができるようにする。(学校園一貫ICT サービス展開事業)
- ⑩ こども未来フォーラムなど、市役所の人たちが<u>子どもの意見を聞く</u>機会をつくる。 (「こどもまんなか社会」推進事業)
- 通学路のあぶないところを点検し、安全に登下校できるようにする。(通学路交通安全プログラム事業)
- ② 公園などをきれいにしたり、古くてあぶない遊具を交換したりする。(公園・児童遊園・緑地等の整備事業)
- ⑤ 障がいがある子どもが学校や家ですごしやすくなるようサポートする。(発達障がい児等支援事業)
- ④ 赤ちゃんが遊んだり、保護者が友だちをつくったりできる場をつくる。(地域子育て支援拠点事業)
- (5) 小さな子どもがいる保護者が安心して<u>子育て</u>できるよう<u>サポート</u>する。(認定子育てサポーター事業)
- ⑥ 育児と家事が大変で困っている家に行って、<u>家事や子育てをサポート</u>する。(子育て世帯訪問支援事業)
- ① 保護者の代わりにお迎えや習い事の送り迎えをしてくれる。(子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター))

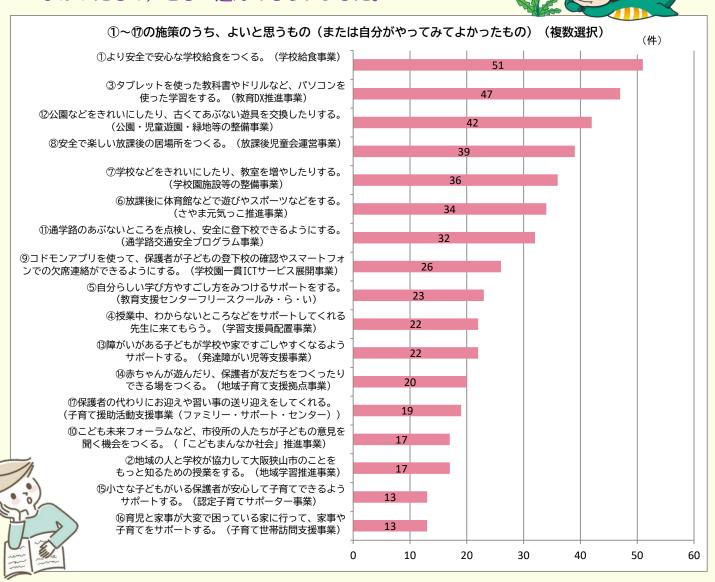


### ●子どもアンケートの結果

令和7年(2025年)1月に大阪狭山市内の小学校に通う小学6年生に子どもアンケート を実施しました。

### ★アンケートで聞いたことの1つ目★

左の①~⑰のうち、よいと思うもの(または自分がやってみてよかったもの)を3つ選んでもらいました。



上位1~3位は、1位「より安全で安心な学校給食」、2位「パソコンを使った学習」、3位「公園等の整備」でした。また、「放課後に過ごす場や遊びのこと」や「学校などの整備」を選んだ人も多くいました。これ以外にも、「ファミリー・サポート・センター」や「子育て世帯訪問支援事業」といった「保護者へのサポートのこと」、「こども未来フォーラム」などの市役所の職員が子どもの意見を聞くことなどをよいと思う人もいました。



#### ★アンケートで聞いたことの2つ目★

こんな風にしてほしい、あればよいと思うことを自由に答えてもらいました。

	分類	意見の内容
		障がいの子で車椅子のとき、エレベーターや階段の横にスロープを付けると障がいがある子 が気持ちよく学校で過ごせると思いました。
		学校の整備。壁紙がはがれたところやカーテンやトイレをきれいにしてほしい。
		他の学校と交流する機会を増やす。
	学校	学校に自動販売機を付ける。アイス販売機を付ける。
		学校にナイターをつけてほしい。
		古い掃除道具を新しくしてほしい。
		体育の水泳の授業を増やしてほしい。
	503	登校班ではなくて個別登校にしてほしい。
		学校に行くときの危ない道に大人が立っていてほしい。
		鉄道など日本の市町村の学習をしてほしい。
	給食	給食をもっとおいしくしてほしい。もっと量を増やしてほしい。
	放課後	親が就労していても、子どもが学校から帰り、安心して過ごせるようにしてほしい。
		放課後、体育館を使って遊びたい。ボールもあって色々なスポーツで遊べる。
		古い遊具がたくさんある。さびていて危ない。公園の遊具を増やしてほしい。
		遊べる場所や公園など安全で遊べるところを増やしてほしい。
	公園	公園でボールを使っていいようにしてほしい。
		野球やサッカー、ボール遊びのできる広い公園を作ってほしい。
		公園などの整備。公園をきれいにしてほしい。
		赤ちゃんが楽しく遊べる場所を作ったほうがいい。
	屋内の 遊び場	屋内で運動できる場所を作る。
	220-7/	公園以外に屋内で遊ぶ場所がない。公民館みたいな気軽に行ける場所を増やしてほしい。
		道をきれいにして、段差をできるだけ減らしてほしい。
	道路	街灯が足りないところが多いから増やしてほしい。
		集団登校の曲がり角が危ないから鏡を置いてほしい。
		もっと地域全体でスポーツに力を入れてほしい。
	スポーツ・イベント	地域の人やみんなが楽しく参加できるイベントを増やしてほしい。お祭りなどもあればよい。
	1	総合体育館を作って趣味を見つけられるようなイベントを開催してほしい。
	災害	災害やもし何か大きなことがあった時に安心して避難できるようなところ
	条例等	ポイ捨てなどを禁止する条例を作ってほしい。

またまでは、この他にもたくさんの意見をもらいました。答えてくれた意見は、大切な意見として、これから大阪狭山市をより良くするために何をしたらいいかを考えるときの参考にしていきます。

●発行 [発行日] 令和7年(2025年)3月

[発行者] 大阪狭山市 こども政策部 こども家庭支援グループ

[住所] 〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目 2384 番地の 1 [TEL] (072) 366-0011 (代表)



計画をくわして見たいときはこちら



オ人向けがいよう版はこちら



